

会計科目一覧（疾病団体用） 参考にしてください

収入の部

一般財団法人 北海道難病連

科目	内容	備考
会費収入	年会費、前年度未収会費	
前受会費収入	今年度に入金があった次年度以降の会費収入。（入金時に収入計上する場合）	
賛助会費収入	会の趣旨に賛同される方からの会費	
上部団体助成金収入	全国会など上部団体からの補助金・助成金など	
疾病団体交付金収入	北海道難病連からの交付金	
医療講演会助成金収入	医療講演会に対する助成金	
その他の助成金収入	その他の助成金等	
寄付金収入	一般篤志などからの寄付金	
協力会還元金収入	道難病連 協力会費に対する還元金	還元率は50%が基本ですが、支部との関係から異なる場合があります。
募金箱還元金収入	道難病連 募金箱の設置・回収に対する還元金	疾病団体が募金箱回収した場合 還元率60%。難病連事務局が募金箱回収した場合 還元率30%
署名募金還元金収入	J P A 国会請願運動の署名カンパ金に対する還元金	JPA上納50%、難病連30%、疾病団体・支部還元20%
参加費収入	講演会、レクリエーション、交流会、集会などでの受取参加費	
販売事業収入	道難病連が取り扱っている物品（正月飾りなど）の売上還元金。疾病団体独自の物品販売利益	
その他の事業収入	物品販売以外の事業により得る収入	会報などの販売収入、全道集会協賛広告・寄付の還元金、疾病団体独自のバザー益金など
受取利息収入	預貯金の利息	
雑収入	臨時的なもの、少額な収入で独立科目を設けるほどでないもの	吉紙代金など。ただし、事業として取り組んだ場合は「その他の事業収入」
前期繰越金	前年度からの繰越金額	

支出の部

科目	内容	備考
会議費		
役員会費	定期・臨時に開く役員会・世話人会・幹事会などに要する費用	交通費・会場費・通信費・資料費等
中央会議費	全国大会、全国役員会などの参加に要する費用	交通費・宿泊費等
難病連会議	北海道難病連の会議（理事会、評議員会、事業資金委員会、実務担当者会議等）への参加費用で各疾病団体が負担するもの	北海道難病連が費用補助した金額は除く
事業費		
総会・大会費	各疾病団体の総会、大会のための費用	会場費・旅費交通費・通信費・資料費等
難病連全道集会	道難病連全道集会の取り組みのためにかかる費用	旅費交通費・通信費等
医療講演会・相談会	疾病団体が開催する医療講演会、相談会の費用	会場費・旅費交通費・謝礼・通信費・資料費・宣伝費等
会報発行費	会報等の作成、発行のために要する費用	印刷費・謝礼・発送費等
パンフレット発行費	各種パンフレット、しおり、ポスターなどの作成、発行に要する費用	印刷費・謝礼・編集費等
研修会	疾病団体が開催する研修会の他、他の研修会参加のための費用	道難病連が費用補助した金額を除く
レク・交流会費	疾病団体が開催する療育キャンプ（宿泊を伴う交流等を目的とした行事）、レクリエーション、交流会などを実施するための費用	道難病連の開催するチャリティークリスマスパティーなどの参加に要する費用も含む
実態調査費	疾病団体が実施するアンケート調査などの費用	印刷費・通信費・交通費等
地区育成費	疾病団体の地域分会やブロックなどに対して助成する費用	
相談活動費	相談員が日常の相談活動のために要する交通費、電話料、郵便料などへの実費負担及び相談員への手当での支給額。その他相談活動に要する費用。	
活動費	臨時的、小額なもので他の独立科目を設ける必要のない事業費	慶弔費、お見舞い、募金、行政・議会等への陳情行動、JPA 国会請願関係の取り組み等
負担金		
全国会負担金	全国会などの上部団体に納付する金額	
難病連加盟分担金	道難病連の加盟分担金	
HSK負担金	会報の第3種郵便の認可をとっている疾病団体がHSKに支払う負担金	
維持運営費		
事務局費	事務局を設置するために必要な諸経費	家賃、光熱水料費、事務局担当者への経費実費負担額、備品購入費、修理費など
消耗品費	事務用品などの消耗品購入費	
通信費	事業活動以外で発生する電話料、郵便料など	
交通費	事業活動以外で発生する交通費	
資料費	書籍など、資料の購入費（研修用とは区別すること）	
雑費	疾病団体の維持運営に要する費用のうち、臨時的なもの、少額なもので、他の独立科目に入れることが妥当でないもの	振込手数料
予備費	使途を指定しないで支出額のみを予算化するものです	予備費は予算のみ計上。決算額は「0円」とします。